# ★令和5年度　新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画

（単位：千円）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 都道府県名 | 栃木県 | 電話番号 | 0280-57-4116 | |
| 地方公共団体名 | 野木町 | メールアドレス | seisaku@town.nogi.lg.jp | |
| 都道府県・市町村コード（5桁） | 09364 | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 担当部局課名 | 総合政策部政策課 | | | |
| 担当者氏名 | 井上大輔 | | | |

| 交付対象経費 | | |
|---|---|---|
| 国の R4補正予算（通常分）（交付限度額①、②、③） | | – |
| | 地方単独事業費 | – |
| | 国庫補助事業費 | – |
| 国の R4予備費分（通常分）（交付限度額④） | | – |
| | 地方単独事業費 | – |
| | 国庫補助事業費 | – |
| 国の R4予備費分（重点交付金分）（交付限度額⑤） | | – |
| | 地方単独事業費 | – |
| | 国庫補助事業費 | – |
| 国の R4予備費分（重点交付金分）（交付限度額⑥） | | 78,565 |
| | 地方単独事業費 | 78,565 |
| | 国庫補助事業費 | – |
| 国の R4予備費分（低所得世帯支援枠分）（交付限度額⑦、⑧） | | 59,850 |
| | 地方単独事業費 | 59,850 |
| 国の R4予備費分（低所得世帯支援枠分）（交付限度額⑨、⑩） | | 2,904 |
| | 地方単独事業費 | 2,904 |

| 移替先 | 総務省 |
|---|---|
| 既配分額 国の R4補正予算（通常分）（交付限度額①、②、③） | – |
| 既配分額 国の R4予備費分（通常分）（交付限度額④） | – |
| 既配分額 国の R4予備費分（重点交付金分）（交付限度額⑤） | – |
| 既配分額 国の R4予備費分（重点交付金分）（交付限度額⑥） | 65,296 |
| 小計　⑤＋⑥ | 65,296 |
| 既配分額 国の R4予備費分（低所得世帯支援枠分）（交付限度額⑦、⑧） | 45,066 |
| 既配分額 国の R4予備費分（低所得世帯支援枠分）（交付限度額⑨、⑩） | 2,904 |
| 今回配分予定額 国の R4補正予算（通常分）（交付限度額①、②、③） | – |
| 今回配分予定額 国の R4予備費分（通常分）（交付限度額④） | – |
| 今回配分予定額 国の R4予備費分（重点交付金分）（交付限度額⑤） | – |
| 今回配分予定額 国の R4予備費分（重点交付金分）（交付限度額⑥） | – |
| 小計　⑤＋⑥ | – |
| 今回配分予定額 国の R4予備費分（低所得世帯支援枠分）（交付限度額⑦、⑧） | 14,784 |
| 今回配分予定額 国の R4予備費分（低所得世帯支援枠分）（交付限度額⑨、⑩） | – |
| 配分予定額計 国の R4補正予算（通常分）（交付限度額①、②、③） | – |
| 配分予定額計 国の R4予備費分（通常分）（交付限度額④） | – |
| 配分予定額計 国の R4予備費分（重点交付金分）（交付限度額⑤） | – |
| 配分予定額計 国の R4予備費分（重点交付金分）（交付限度額⑥） | 65,296 |
| 小計　⑤＋⑥ | 65,296 |
| 配分予定額計 国の R4予備費分（低所得世帯支援枠分）（交付限度額⑦、⑧） | 59,850 |
| 配分予定額計 国の R4予備費分（低所得世帯支援枠分）（交付限度額⑨、⑩） | 2,904 |
| 配分予定額計 | 128,050 |

| 交付限度額計 | |
|---|---|
| 国の R4補正予算（通常分）交付限度額①（令和4年12月補助裏分の本省繰越分） | – |
| 国の R4補正予算（通常分）交付限度額②（令和5年1月～3月補助裏分） | – |
| 国の R4補正予算（通常分）交付限度額③（令和5年4月以降補助裏分） | – |
| 小計　交付限度額①＋②＋③ | – |
| 国の R4予備費分（通常分）交付限度額④（令和4年4月28日通知分の本省繰越分） | – |
| 国の R4予備費分（重点交付金分）交付限度額⑤（令和4年9月20日通知分の本省繰越分） | – |
| 国の R4予備費分（重点交付金分）交付限度額⑥（令和5年3月29日通知分） | 65,296 |
| 国の R4予備費分（低所得世帯支援枠分）交付限度額⑦（令和5年5月通知分） | 45,066 |
| 国の R4予備費分（低所得世帯支援枠分）交付限度額⑧（令和5年〇月〇日通知分） | 14,784 |
| 小計　交付限度額⑦＋⑧ | 59,850 |
| 国の R4予備費分（低所得世帯支援枠分）事務費　交付限度額⑨　（令和5年5月通知分） | 3,756 |
| 国の R4予備費分（低所得世帯支援枠分）事務費　交付限度額⑩　（令和5年〇月〇日通知分） | 1,232 |
| 小計　交付限度額⑨＋⑩ | 4,988 |
| 交付限度額計 | 130,134 |

| № | 国の予算年度 | 補助・単独 | コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援 | 低所得世帯支援枠を活用する事業 | 交付対象事業の名称 | 所管 | 交付金の区分 通常交付金 | 交付金の区分 重点交付金 | コロナ感染症への対応として必要な事業 | 経済対策との関係 | 対象外経費に臨時交付金を充当していない | 種類 | ⑨を選択した場合、より効果があると考える理由 | A 総事業費 | B 交付対象経費 | B 1 国の R4予算分（交付限度額①、②、③） | B 2 国の R4予算分（交付限度額④） | B 3 国の R4予算分（交付限度額⑤） | B 3'' 国の R4予算分（交付限度額⑥） | B 4' 国の R4予算分（交付限度額⑦、⑧） | B 4'' 国の R4予算分（交付限度額⑨、⑩） | C 国庫補助額 | D その他（一般財源や補助対象外経費等） | 事業の概要（①②③④をめずそれぞれの項目毎に明記）<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 検査促進枠の地方負担分に充当 | 特定事業者等支援 | 個人を対象とした給付金等 | 基金 | 事業始期 | 事業終期 | 成果目標（可能な限り定量的指標を設定） | 地域住民への周知方法（HP、広報紙など） | 参考資料 | 備考①（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名） | 予算区分 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | | | | 合計 | 141,319 | 141,319 | – | – | – | 78,565 | 59,850 | 2,904 | – | – | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | R4 | 単 | ○ | ○ | 住民税非課税世帯重点支援交付金【低所得者世帯給付金】 | | – | ○ | ○ | ④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援 | ○ | – | | 59,850 | 59,850 | | | | | 59,850 | | | | ①コロナ禍における原油価格及び物価等の高騰による影響を受けている低所得世帯に対し給付金を支給することで生活支援を図る。<br>②給付金の支給に要する経費<br>③ 住民税非課税世帯重点支援交付金：59,850千円（30,000円×1,995世帯）<br>④住民 | – | – | ○ | – | R5.4 | R6.3 | 対象世帯100%に対し迅速かつ適切な事業執行を行う。 | HPを活用し、当該事業に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していることを住民等へ周知する。 | | | R5補正（地） |
| 2 | R4 | 単 | ○ | ○ | 住民税非課税世帯重点支援交付金（事務費） | | – | ○ | ○ | ④-Ⅳ. コロナ禍において物価高騰等に直面する生活困窮者等への支援 | ○ | – | | 2,904 | 2,904 | | | | | | 2,904 | | | ①コロナ禍における原油価格及び物価等の高騰による影響を受けている低所得世帯に対し給付金を支給することで生活支援を図る。<br>②給付金の支給に要する経費<br>③費用費：430千円<br>　役務費：863千円<br>　委託料：1,540千円<br>　使用料及び賃借料：71千円<br>④住民 | – | – | ○ | – | R5.4 | R6.3 | 対象世帯100%に対し迅速かつ適切な事業執行を行う。 | HPを活用し、当該事業に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していることを住民等へ周知する。 | | | R5補正（地） |
| 3 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7 | R4 | 単 | ○ | – | 障がい者施設等運営費補助事業 | | – | ○ | ○ | ④-Ⅰ. 原油価格高騰対策 | ○ | ⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援 | | 4,700 | 4,700 | | | | 4,700 | | | | – | ①コロナ禍における原油価格高騰により町内の障がい者施設等の運営に必要な光熱費等が急騰していることから、各施設の増額実績に応じて上限の範囲内で助成を行う。<br>②障がい者施設等への補助<br>③入所施設　　：上限額600,000円×3事業所＝1,800千円<br>　通所・訓練施設：上限額400,000円×6事業所＝2,400千円<br>　訪問・地域生活：上限額200,000円×1事業所＝　200千円<br>　相談事業所　　：上限額100,000円×3事業所＝　300千円<br>④町内障がいサービス提供事業所 | – | – | – | – | R5.4 | R6.3 | 10施設以上への迅速な補助金の交付を行う。（町内13施設） | HPを活用し、当該事業に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していることを住民等へ周知する。 | | | R5補正（地） |
| 8 | R4 | 単 | ○ | – | 介護施設等運営費補助事業 | | – | ○ | ○ | ④-Ⅰ. 原油価格高騰対策 | ○ | ⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援 | | 6,000 | 6,000 | | | | 6,000 | | | | – | ①コロナ禍における原油価格高騰により町内の介護施設等の運営に必要な光熱費等が急騰していることから、各施設の増額実績に応じて上限の範囲内で助成を行う。<br>②介護施設等への補助<br>③入所系（100床以上）：上限額1,000,000円×2事業所＝2,000千円<br>　入所系（100床未満）：上限額　600,000円×2事業所＝1,200千円<br>　通所系　　：上限額　400,000円×5事業所＝2,000千円<br>　訪問系　　：上限額　200,000円×4事業所＝　800千円<br>④町内介護事業所 | – | – | – | – | R5.4 | R6.3 | 10施設以上への迅速な補助金の交付を行う。（町内13施設） | HPを活用し、当該事業に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していることを住民等へ周知する。 | | | R5補正（地） |
| 9 | R4 | 単 | ○ | – | 医療機関運営費補助事業 | | – | ○ | ○ | ④-Ⅰ. 原油価格高騰対策 | ○ | ⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援 | | 3,550 | 3,550 | | | | 3,550 | | | | – | ①コロナ禍における原油価格高騰により町内の医療機関等の運営に必要な光熱費等が急騰していることから、各医療機関の増額実績に応じて上限の範囲内で助成を行う。<br>②医療機関等への補助<br>③医療機関（有床）：上限額1,000,000円×2事業所＝2,000千円<br>　医療機関（無床）：上限額　300,000円×9事業所＝2,700千円<br>　歯科診療所　　：上限額　300,000円×8事業所＝2,400千円<br>※上限額の50%の申請を見込むため、事業費は3,550千円とする。<br>④町内医療機関 | – | – | – | – | R5.4 | R6.3 | 15事業所以上への迅速な補助金の交付を行う。（町内19事業所） | HPを活用し、当該事業に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していることを住民等へ周知する。 | | | R5補正（地） |

低所得者世帯給付金に係る部分

低所得者世帯給付金以外に係る部分

事務費

| No | 国の予算年度 | 補助・単独 | コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援 | 低所得世帯支援枠を活用する事業 | 交付対象事業の名称 | 所管 | 交付金の区分 | | コロナ感染症への対応として必要な事業 | 経済対策との関係 | 対象経費に臨時交付金を充当していない | 種類 | ⑨を選択した場合、より効果があると考える理由 | A | B | | | | | | | C | D | 事業の概要（①②③④をめざすそれぞれの項目毎に明記）<br>①目的・効果<br>②交付金を充当する経費内容<br>③積算根拠（対象数、単価等）<br>④事業の対象（交付対象者、対象施設等） | 検査促進枠の地方負担分に充当 | 特定事業者等支援 | 個人を対象とした給付金等 | 基金 | 事業始期 | 事業終期 | 成果目標（可能な限り定量的指標を設定） | 地域住民への周知方法（HP, 広報紙など） | 参考資料 | 備考①<br>（地方単独事業に関連している国庫補助事業がある場合、その国庫補助事業名と所管省庁名） | 予算区分 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | 通常交付金 | 重点交付金 | | | | | | 総事業費 | 交付対象経費 | B１<br>国の R4予算分（交付限度額①、②、③） | B２<br>国の R4予算分（交付限度額④） | B３<br>B３'<br>国の R4予算分（交付限度額⑤） | B３''<br>国の R4予算分（交付限度額⑥） | B４<br>B４'<br>国の R4予算分（交付限度額⑦、⑧） | B４''<br>国の R4予算分（交付限度額⑨、⑩） | 国庫補助額 | その他<br>一般財源や補助対象外経費等） | | | | | | | | | | | | |
| 10 | R4 | 単 | ○ | － | 土地改良区等電気料補助事業 | | － | ○ | ○ | ④-Ⅰ．原油価格高騰対策 | ○ | ⑥農林水産業における物価高騰対策支援 | | 4,500 | 4,500 | | | | 4,500 | | | | － | ①コロナ禍における原油価格高騰により町内の土地改良区等の運営に必要な光熱費等が急騰していることから、町内3土地改良区及び1共同施行に対し高騰分の一部を補助する。<br>②土地改良区等への補助<br>③土地改良：3区　共同施行：7施設<br>野木土地改良区…500千円<br>思川西部土地改良区…700千円<br>小山用水土地改良区…1,500千円<br>7施設分…1,800千円　計4,500千円<br>④町内土地改良区等 | － | － | － | － | R5.4 | R6.3 | 町内3土地改良区及び7共同施行への迅速な補助金の交付を行う。 | HPを活用し、当該事業に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していることを住民等へ周知する。 | | | R5補正（地） |
| 11 | R4 | 単 | ○ | － | 道路運送事業者等支援事業 | | － | ○ | ○ | ④-Ⅰ．原油価格高騰対策 | ○ | ⑧地域公共交通や地域観光業等に対する支援 | | 4,500 | 4,500 | | | | 4,500 | | | | － | ①コロナ禍における原油価格高騰により影響を受けている町内の道路運送事業者等に対し、事業継続のための支援を行う。<br>②道路運送事業者への補助<br>③準中型自動車以上　1台30,000円<br>普通自動車　1台15,000円<br>※1事業所最大300,000円（150千円×30事業所を想定）<br>④町内道路運送事業者 | － | － | － | － | R5.4 | R6.3 | 10社以上への交付を行う。 | HPを活用し、当該事業に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していることを住民等へ周知する。 | | | R5補正（地） |
| 12 | R4 | 単 | ○ | － | 中小企業キャッシュレス決済推進事業 | | － | ○ | ○ | ④-Ⅲ．新たな価格体系への適応の円滑化に向けた中小企業対策等 | ○ | ⑦中小企業等に対するエネルギー価格高騰対策支援 | | 17,750 | 17,750 | | | | 17,750 | | | | － | ①キャッシュレス決済を利用した場合に20%のポイントを付与することで町内の消費を喚起するとともに、コロナ禍における原油価格及び物価高騰の影響を受けている町内中小企業の経営を支援し、併せてキャッシュレス決済の普及を図る。<br>②キャッシュレス決済推進事業に係る実行委員会への補助<br>③実行委員会補助金17,750千円<br>①店舗売上…78,830,000円<br>②還元費用…15,765,000円（①×還元率20%）<br>③販促費用…149,000円<br>④運営費用…1,472,950円　100万円（ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ手数料）＋②×3%<br>→②＋（③＋④）×1.1＝17,549,145円（②は非課税）<br>17,549,145円＋200,000円（協議会事務経費）＝17,749,145円<br>≒17,750千円<br>④キャッシュレス決済推進実行委員会 | － | － | － | － | R5.4 | R6.3 | 迅速かつ適切な事業執行を行う。 | HPを活用し、当該事業に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していることを住民等へ周知する。 | | | R5補正（地） |
| 13 | R4 | 単 | ○ | － | 児童福祉施設運営費補助事業 | | － | ○ | ○ | ④-Ⅰ．原油価格高騰対策 | ○ | ⑤医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対策支援 | | 3,200 | 3,200 | | | | 3,200 | | | | － | ①コロナ禍における原油価格高騰により町内の児童福祉施設の運営に必要な光熱費等が急騰していることから、各施設の増額実績に応じて上限の範囲内で助成を行う。<br>②児童福祉施設への補助<br>③幼稚園・保育園（いちご保育園、りんご保育園、野木幼稚園、法師幼稚園）<br>上限額600,000円×4施設＝2,400千円<br>児童館・児童センター（新橋児童館、あかつか児童センター）<br>上限額100,000円×2施設＝200千円<br>児童養護施設（アリスとテレス）<br>上限額600,000円×1施設＝600千円<br>④町内児童福祉施設 | － | － | － | － | R5.4 | R6.3 | 5施設以上への迅速な補助金の交付を行う。（町内7施設） | HPを活用し、当該事業に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していることを住民等へ周知する。 | | | R5補正（地） |
| 14 | R4 | 単 | ○ | － | 小中学校給食費補助事業 | | － | ○ | ○ | ④-Ⅰ．原油価格高騰対策 | ○ | ②エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援 | | 10,455 | 10,455 | | | | 10,455 | | | | － | ①コロナ禍における原油価格及び食材費等が高騰しているため、各小中学校へ給食単価の増額分を補助することにより保護者の負担軽減を図る。<br>②学校給食における物価等高騰分の補助<br>③小学校分：1食単価266円×10.5%×194回×1,224人＝6,632千円<br>中学校分：1食単価315円×10.5%×192回×602人＝3,823千円<br>④小中学校<br>※小中学校を対象に給食単価の増額分を補助することにより、子育て世帯が負担する給食費の増額を抑えることを目的とする。 | － | － | － | － | R5.4 | R6.3 | 町内7校への迅速な補助金の交付を行う。 | HPを活用し、当該事業に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していることを住民等へ周知する。 | | | R5当初（地） |
| 15 | R4 | 単 | ○ | － | プレミアム付商品券発行事業 | | － | ○ | ○ | ④-Ⅰ．原油価格高騰対策 | ○ | ③消費下支え等を通じた生活者支援 | | 23,910 | 23,910 | | | | 23,910 | | | | － | ①コロナ禍における原油価格及び物価等の高騰による影響を受けている町内商工業者の支援のため、プレミアム付商品券を発行することで地域経済の活性化を図る。<br>②商品券発行に要する経費に対する補助<br>③プレミアム分：70,000千円×30%＝21,000千円<br>事務費分：2,910千円<br>④地下金 | － | － | － | － | R5.4 | R6.3 | 発行部数100%の販売を目指す。 | HPを活用し、当該事業に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用していることを住民等へ周知する。 | | | R5補正（地） |